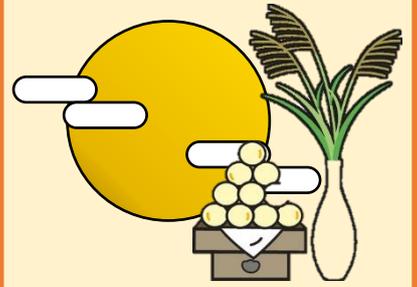


永山南小学校 学校だより



令和2年9月30日

本年度の行事について

校長 藤 弘 亨

寒暖の差が大きかった9月も終わりを迎え、秋の様相も深まって参りました。

9月の学校は、3日（木）4日（金）の6年生の修学旅行から始まりました。新型コロナウイルス感染症のリスク軽減のため方面を変更するとともに、感染防止対策をとっての実施となりました。そのため行動や施設利用などの制約の多い旅行となりましたが、子どもたちは集団での行動と学習を通して多くを学んでくることができました。

また、延期していた運動会を9月15日（火）から、形を変えた「南っ子スポーツフェスティバル」として学年毎に開催しました。3・4年生はグラウンド状態が悪いため翌週に延期しての実施でしたが、子どもたちは多くの保護者の皆様のご来校で、より一層はりきって競走や踊りに取り組んでいました。どの学年の子どもたちも、そのキビキビとして一生懸命な動きに成長の跡を見ることができました。ご多用の中ご来校いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

さて、先日別文書にてお知らせしましたとおり、秋の一大行事である「学芸会」について、開催するのかどうかご心配をおかけしていたところですが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の終息が見通せない中で、屋内での3密を避けての取組と実施が難しいことから例年の形での開催は困難と判断しました。したがって、10月25日（日）に予定していた「学芸会」は実施せず、これに代わるものとして、学級毎にこれまでの学習の成果を発表する「学級別参観日」を3学期（2月）に実施する方向で検討しています。詳しい内容については近くなりましたら別途ご案内させていただきます。

本年度は、様々な行事や予定が変更及び中止となっておりますが、保護者及び地域の皆様には、本年度の事情をご理解いただきますとともに、今後ご支援とご協力をくださいますようお願い申し上げます。

「学校の新しい生活様式」の一部変更について

文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」の改訂に伴い、「学校の新しい生活様式」も一部変更され（4ページ目に掲載）、9月から次のように取り組んでいます。

○登校時にアルコールで手指消毒を行っていましたが、流水での手洗いを習慣づけるために教室での手洗いに変更しています。

○教室での消毒作業も共用部分（蛇口、電灯スイッチ、ドアノブ、手すりなど）について行い、机・椅子については特別な消毒はせず、家庭用洗剤での拭き掃除となりました。

また、同時に北海道教育委員会から保護者の皆様へのお願いが発出されています。別紙にて配付いたしますので、ご覧いただきご協力をお願いいたします。

中間評価 児童・保護者・教職員アンケートの結果から

1学期末に行った、「よりよい教育活動に向けたアンケート」ですが、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

児童、保護者、教職員、3者の結果をふまえ、2学期の重点項目として、以下の3点のことに取り組んでいきます。

◇全体として向上が見られる点

運動・遊び	昨年度末	教師 91%	保護者 76%	児童 90%
	中間	教師 94% ↑	保護者 81% ↑	児童 90%
運動意欲	昨年度末	教師 83%	保護者 90%	児童 90%
	中間	教師 94% ↑	保護者 91% ↑	児童 91% ↑
生活リズム	昨年度末	教師 74%	保護者 82%	児童 75%
	中間	教師 87% ↑	保護者 84% ↑	児童 78% ↑

◆課題が見られる点

読書	昨年度末	教師 64%	保護者 43%	児童 74%
	中間	教師 65% ↑	保護者 40% ↓	児童 68% ↓
好き嫌い	昨年度末	教師 67%	保護者 73%	児童 80%
	中間	教師 61% ↓	保護者 71% ↓	児童 76% ↓
学習関心意欲	昨年度末	教師 79%	保護者 73%	児童 86%
	中間	教師 81% ↑	保護者 70% ↓	児童 86%
授業理解	昨年度末	教師 85%	保護者 85%	児童 88%
	中間	教師 84% ↓	保護者 83% ↓	児童 87% ↓
家庭学習	昨年度末	教師 84%	保護者 89%	児童 85%
	中間	教師 71% ↓	保護者 87% ↓	児童 81% ↓

○長い臨時休業中の外出や遊びの自粛から徐々に活動ができることになり、徐々に生活リズムを取り戻し、コロナ禍の中においても元気に外や体育館、ひろば等で遊ぶ児童が増えたと考えられます。

●読書は、新型コロナウイルス感染症対策のために学校図書館や読書活動に制限があったことが要因として考えられます。学習については、学校での学習の姿と家庭での学習の姿に差があると考えられます。また、授業理解については臨時休業のために、例年に比べると定着を図っていく時間の確保が難しかったことが要因の1つとして考えられます。

◇2学期の重点

■学校での学習において、校内の研修テーマ「主体的に学ぶ」ことと関連させながら日常の授業改善を図りつつ学習意欲の向上を目指していきます。

■家庭学習については、学習内容の指導を充実し、児童の取り組む意欲の喚起を図りつつ、引き続き家庭の協力もいただき、習慣化を図っていくことを目指していきます。

■朝読書や読み聞かせなどを活用して、読書活動をすすめ読書習慣の定着を図っていきます。

9月 南っ子の様子 ～コロナ禍において元気に取り組む南っ子～



読み聞かせボランティア(1年生)

PTAの「読み聞かせ」も再開しました。朝の短い時間ですが、ボランティアの方たちの話に聞き入っていました。



町探検(2年生)

小学校周辺の商業施設の見学に行きました。様々な発見がありました。



動物園見学(2年生)

生活科で動物園を見学。小動物と触れ合うことができました。



消防授業(3年生)

社会科で、消防の方かきで放水体験やなど、貴重な体験することができました。



川の学習(3年生)

牛朱別川の生き物調べ



清掃活動の再開(4年生)

感染症対策を講じて清掃活動を再開。隅々まで丁寧に取り組んでいます。



家庭科ミシン(5年生)

保護者ボランティアの協力も得て取り組みました。

修学旅行 ～よい思い出と絆の深まり～

9月3日、4日の2日間で6年生が、修学旅行に行ってきました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の恐れがある中、実施が危ぶまれましたが、旅行先を札幌・小樽方面から登別方面へと変更したり、バスの台数を増やして座席の距離を取ったりなど、様々な対策を講じて計画・準備を進め、何とか実施することができました。

例年とは違い様々な制限がある中でしたが、6年生は、2日間の日程を通してしっかりと行動し、互いの絆を深めることや小学校生活のよい思い出をつくることができました。

1日目～えこりん村 伊達時代村 石水亭

長時間のバス移動の後、えこりん村に到着し、自然溢れる施設内を元気に見学しました。登別伊達時代村では、研修班ごとに計画に従って回り、ショーや施設の見学、そして買い物など友達とともに楽しい時間を過ごすことができました。宿泊先である石水亭では、夕食や入浴、各部屋などにおいて、生活班での交流を深めました。



2日目～マリンパークニクス ウポポイ

マリンパークでは魚に触れたり、アクアトンネルの美しさに感動したりと、楽しみながら研修班の活動を行いました。イルカのショーを観ることもできました。ウポポイでは、今年新しくできた施設内を見学し、アイヌ民族の歌や踊りなどの文化に触れて学習を深めることができました。

南っ子スポーツフェスティバル

1年生 リズムダンス



2年生 全員リレー



3年生 ハンドクラブ



運動会に代わる取組として「南っ子スポーツフェスティバル」を実施しました。密を避けるために、学年ごとに種目の内容等を計画し、練習してきました。運動会に比べると短時間ではありましたが、リズム運動やリレーなど練習してきたことを元気いっぱい表現して、保護者の方に頑張りを伝えることができました。

4年生 全員リレー



5年生 バケツリレー



6年生 よさこい



10月の行事予定



- 1日(木) 街頭指導, PTA交通安全ボランティア登校時・下校時
- 2日(金) クラブ④
- 5日(月) 宿泊研修1日目(5年生)
- 6日(火) 宿泊研修2日目(5年生) ☆読み聞かせ(6年生)
- 7日(水) 5年生休業日
- 8日(木) 眼科検診(1・3・5年生) ☆読み聞かせ(1年生)
- 9日(金) 歯科検診(1~6年生)
- 12日(月) 教育実習開始(~23日) 放課後学習(2年生)
特別支援学級保護者懇談会(~16日)
- 13日(火) 委員会⑤ 3年生校外学習
- 15日(木) 耳鼻科検診(2・5年生) 放課後学習(5・6年生)
口座引落日
- 20日(火) クラブ⑤
- 22日(木) 放課後学習(3・4年生) ☆読み聞かせ(3年生)
- 26日(月) 放課後学習(2年生)
- 28日(水) 就学時健診
- 29日(木) ☆読み聞かせ(4年生) 放課後学習(5・6年生)

北海道教育委員会 「学校の新しい生活様式」 Ver.3

北海道教育委員会が示している新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインである「学校の新しい生活様式」の消毒の取り扱いが改訂され Ver.3となりました。学校でもこれに基づき、「クラブ活動のガイドライン」や「音楽科や理科、体育科など様々な学習活動のガイドライン」と合わせて、引き続き拡大防止の取組を進めていきます。

《改訂の主旨》

一時的な消毒の効果より清潔な空間を保ち、健康的な生活により免疫力を高め、手洗いを徹底することを重要視する。

《9月からの学習時における具体的な取組》

9月から、音楽科のリコーダーや鍵盤ハーモニカ、歌、理科の実験については、以下のような具体的な方法により、飛沫感染を可能な限り防止して学習活動を保障していきます。①活動前後の手洗いを徹底する、②広い空間において十分な換気と距離を確保し一定方向を向いて行う、③パーテーションを活用する、④できるだけ短時間で行う。



参考：北海道教育委員会「学校の新しい生活様式(2020.8.6Ver.3)」

広い空間
一方向



パーテーション
短時間



飛沫感染
の防止

